

「美しい国 nippon!」高野孝治弁護士・著

本を読み終えたお2人の感想を紹介②

■「美しい国 nippon!」を勧めてみて

「美しい国 nippon!」を読んで唸ってしまいました。今の日本の状況を愁いでいたのですが、次世代



A5判194頁
定価1430円

にこの本を広めることが大切だと思い、50代の図書館の女性に渡し、通しただけですが、ショックです。自民党が米国CIAから秘密資金の提供を受けていたなんて、首相になった途端、米大統領するって、そういう事だったんですね!この本をもっと沢山の人が読んでほしい」と言ってくれました。

しんぶん赤旗日曜版読者。「伯母さん、新聞読んで最初は本当か?って思ってたけど、段々に解かってきましたよ。真面目に仕事をしているのに、ちっとも楽にならない会社経営に暮らし。自民党にはもうウンザリ。支持しません。それにしても、この「本」の目次にゾックとしましたよ。休日の付き合いゴルフを少しにして、苦手な読書をして人にもすすめてみますよ」

戦後、平和を歩み出したはずの日本が、いかにして戦争できる国になったのか、明らかに記されている必読です。歴代政権の密約が見事に暴き出され、克明に記されています。目からうろこで納得です。

と、国民に対しての「うそ」の説明が見事にあぶりだされています。日本の政治「戦争する国」を平和憲法の通り、「戦争しない国」へ元に戻すために何をどう発信していくか、それは読み手にゆだねられています。

同委員会)、北・東富士演習場の密約、低空飛行訓練、国民の人権より安保が上と裁判所判断、日本はなぜ基地・原発をやめられないか、ドイツやイタリアの国主権の地位協定、吉田茂の密約(自衛隊は米軍の指揮下)、沖縄返還の密約、岩国に極東最大の殴り込み部隊配属、特定秘密保護法、岸田内閣の「安保3文書・大軍拡」「原発回帰」の2つの閣議決定。

NNNドキュメント(2022年3月7日放送)
「東日本大震災11年それぞれの交差点~被災地の本音」
試写・学習会
6月18日(日) 10:00~11:30
大東交流センター(雲南市大東町大東 2419-1)
○試写、感想交流
主催: 島根原発2号機の再稼働を認めない市民の会

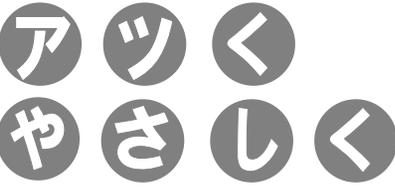
「ヒロシマの心」を再び国会へ!

来たる総選挙で比例中国ブロックでは、再び私が議席獲得を目指す候補者として発表されました。先の統一地方選



衆議院議員 大平よしのぶ

大平よしのぶ



挙で中国地方は県議で3議席増(山口、広島、岡山)、さらに広島市・呉市・日南町でも議席が増えました。みんなの力で前進を勝ち取ったその勢いで、総選挙でも必ず勝利しようではありませんか。全力でがんばります。

そが私たちの本当の「広島ビジョン」です。「ヒロシマの心」を再び国会へ!

岩国、呉、美保など日米の基地の拡大強化で住民の平穏な暮らしを脅かしている中国地方でこそ、岸田政権の大軍拡計画に正面から抗して憲法9条を守り生かした平和の対案を示したたかうその先頭に立たなければなりません。

場の建設など環境破壊の激しい乱開発が進められています。「原発回帰」の名のもと島根原発再稼働と上関原発新設も狙われています。

地域の話題

松江 保育士配置基準改善を

松江市議会は「日本の保育士配置基準は、1・2歳児は50年以上、4・5歳児は基準制定以来70年以上、一度も改善されていない」「現行の配置基準では子どもの安全が守れないために、市内の保育園は配置基準に比べ、実際に勤務する保育士の人数が130%と上乘せ配置している現状がある」と指摘し、一刻も早い改善を求めました。

大軍拡に反対を

伊藤議員「大軍拡・大増税は町民の暮らしを壊す。町民の生命・財産を守る使命を負い、「非核平和都市宣言」を持つ自治体の長として、町民の暮らしと憲法・平和を壊す岸田政権の軍事費2倍化と敵基地攻撃能力の保有に反対すべきと考えるが、どうか。」

津 福祉の情報提供を

多田議員「江津市・浜田市での介護保険で、要介護認定を受けている人で「特別障害者手当」などの制度の対象であるのに、情報がなく、制度を活用できないケースがある。実際にアマネージャーもいると聞いていますが、広域組合として介護保険事業以外の情報提供を強化することはできないのか。」

事務局長「広域組合、

江津市の担当部署へつなぎ、情報提供や勉強会を行うことはあり得る。(「こうつ民報」より)

青木佳子・子育て部長は「市としては配置基準自体の見直しが必要と考へ、国の制度として実施するよう全国市長会などを通

要である。(「伊藤好晴の議

「5月26日記」